



袋小だより

令和7年9月号
北区立袋小学校

大切なものが きっとここにあるはずさ

(BGM:島人ぬ宝 BEGIN)

校長 江口 千穂

「どのような夏休みを過ごしましたか。」夏休み明け、友達や先生から、たくさん問いかけられたことと思います。夏休みの思い出は人それぞれ。さまざまな体験やチャレンジ、感動やドラマがあったことでしょう。

2020東京オリンピックの実況放送で「真夏の大冒険」というフレーズがありました。私はこの言葉が大好きです。ちょっとしたことでも、自分にとってはとんでもない大冒険、忘れられない思い出である場合もあります。夏ならではのチャレンジや素敵な（大変な・不思議な）体験、経験を自分なりの大冒険として、言葉で、心で、伝え合ってほしいと思います。袋小の皆さんは、この夏、どのような大冒険を体験しましたか？

さて、9月に学校が始まり、子供たちからにぎやかな声が聞かれます。「久しぶりだね!」「何してた?」「元気にしてた?」「私はね、・・・」たくさんの笑顔とともに、いろいろな人と交流し、情報を伝え合い、喜びや楽しさを共有し合う。対話を通して仲良くなる。新しい世界が開かれる。対話の力は大きいものです。相手やTPOに合わせて言葉を選び、相手の目を見て、心も気持ちも伝わるように話す。日々の授業や学校生活の中で、こつこつと積み上げていく

「目には見えないけれど、大切な力」の一つです。

コミュニケーションの力は、これからの人生、社会に必要な不可欠です。袋小の子供たちは、世界に羽ばたき、これからの未来を創り上げていきます。新たなことにチャレンジし、世界中の人々とも進んで対話することを楽しんでほしいと思います。コミュニケーションの力があれば、困難なことにも立ち向かっていく勇氣やあきらめない強い心が自然と身に付いてくることでしょう。袋小では「学校は勉強するところ、集団生活（社会性）を学ぶところ」と、日々の教育活動の中で子供たちに投げかけています。集団生活の中で、さまざまな関わり合いの中で、相手を思いやり、ともに成長していく過程を家庭・地域・学校が見守り励まし、健全育成に向け力を合わせてまいりましょう。

日	曜	9月学校・学年行事 (学力フォローアップ → 学7)	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	A4 給食なし	4	4	4	4	4	4
2	火	計測(6年) 給食(始)	5	5	6	6	6	6
3	水	計測(5年) 学7	4	5	5	5	5	5
4	木	計測(4年) 委員会	5	5	5	5	6	6
5	金	B6 計測(3年)	5	5	6	6	6	6
6	土	土曜授業 夏休み作品展始 岩井保護者説明会(4・5年)	3	3	3	3	3	3
7	日							
8	月	側わん検診(5年) 計測(1年) クラブ	5	5	5	6	6	6
9	火	社会科見学(3年) 計測(2年)	5	5	6	6	6	6
10	水	A4 校内研究授業 学7 (5の1のみ5校時)	4	4	4	4	4	4
11	木	B5 個人面談① 町探検(2年)	5	5	5	5	5	5
12	金	B5 個人面談② 夏休み作品展終	5	5	5	5	5	5
13	土							
14	日							
15	月	敬老の日						
16	火	B5 個人面談③	5	5	5	5	5	5
17	水	A4	4	4	4	4	4	4
18	木	B5 個人面談④ 学7	5	5	5	5	5	5
19	金	B5 個人面談⑤	5	5	5	5	5	5
20	土							
21	日							
22	月	避難訓練(消火・煙体験)	5	5	5	5	5	5
23	火	秋分の日						
24	水	A4 学7	4	4	4	4	4	4
25	木	B6	5	5	5	6	6	6
26	金		5	5	6	6	6	6
27	土							
28	日							
29	月	委員会⑥	5	5	5	5	6	6
30	火	岩井事前健診(4年)	5	5	6	6	6	6
10/1	水	都民の日						
2	木	4年岩井移動教室始	5	5	5	6	6	6



学校HP

お知らせ

- 【9月の個人面談について】7月に配布しました日程表をもとに、各ご家庭の面談日のご確認をお願いします。学校としては、今回の面談をお子さんの1学期の学校での様子等を各ご家庭にお伝えする重要な機会として位置付けています。ご多用中とは存じますが、限られた時間となっていますため、予定された時刻の厳守等、何卒ご理解とご協力をお願いします。(全員面談です。)
- 【避難訓練 消火・煙体験】について】
今月の避難訓練は、消火・煙体験です。今年度、消火・煙体験をする3・5・6年生のうち、ぜんそく等、身体的な理由で煙ハウスに入ることができない児童がいましたら、事前に担任までお知らせください。

8月4日（月）より2泊3日で日光高原学園へ行って来ました。天気に恵まれ、行程に大きな変更なく、楽しく活動してきました。また、東京の暑さから離れ、爽やかで涼しい奥日光で、たくさんの貴重な体験ができました。

1日目は、世界文化遺産に登録されている東照宮の見学、水産総合研究センターでは魚の餌やりをしました。夜は、子供たちが楽しみにしていたナイトハイク。ナイトハイク中には鹿を見ることができ、日光の自然に触れながら歩くことができました。2日目は、ハイキングで約15kmを歩きました。晴天のもと、心地よい風を感じたり鳥の鳴き声を聴いたり、日光の自然を満喫しながら全員でゴールすることができました。ハイキング後に食べたソフトクリームは格別でした。夜は日光彫り体験。お皿やアルバム、ペン立て等、自分が選んだ素材にひっかき刀で思い思いのデザインを彫りました。3日目は、日光自然博物館や華厳の滝の見学。博物館では、日光の歴史や豊かな動植物について、展示や映像を通して学ぶことができました。華厳の滝では、滝の音や水しぶき、美しい景色に触れながら、自然の素晴らしさを実感することができました。

今回の日光高原学園の合言葉は「学びと友情でニコニコ」。自分たちで考え、動き、友達に声を掛け合う姿がたくさん見られ、合言葉のように笑顔あふれる三日間になりました。みんなで協力して最後までやり遂げることの大切さを学ぶことができたと思います。この経験を今後のアスレチックチャレンジや展覧会で生かし、卒業に向けて更に成長して欲しいと願っています。



ICTの活用状況

I C T 担当

袋小学校では、低学年から高学年まで様々な学習の中できたコンを使用しています。低学年では生活科でアサガオの写真を撮って提出したり、音声録音機能を使って学習記録を残したりする活用をしています。中学年では写真共有や、9月より北区版プログラミングソフトの「きたラッチ」の使用を予定しています。高学年では国語科で文章の推敲、社会科調べ学習、体育科では動画撮影機能を使った自分の動きの確認、その他プレゼンテーションソフト、シンキングツールを使って自己の学びを深める活動など、多岐にわたっています。また、今年度は4・5・6年生の夏休みの課題で「ミライシード」のアプリを使いはじめました。

一方で、パソコン入力に偏ると、「書く力」が低下する恐れもあります。ノートに手書きした文章を写真に撮ってから提出・共有するなど、手書きの重要性も踏まえたICTの活用を実施し、手書きとデジタルの使い分けを考えて指導をしています。また、情報リテラシーの指導も欠かさず行い、子供たちが大人になったときもルールを守って正しく情報機器を使えるよう引き続き支援していきますので、ご家庭でも日常的にICT機器の使い方について話題にする等、ご協力をよろしくお願い致します。